

# 事業見直し一覧

令和2年1月

総務局行政・情報マネジメント課

# 令和2年度予算編成 事業見直し一覧

本市全体 1,045件 11,072,032千円

## (内訳) 局予算別一覧

(単位:千円)

	令和2年度予算編成	
	件数	見直し効果額
温暖化対策統括本部	11	38,814
政策局	15	25,888
総務局	40	294,436
財政局	16	22,440
国際局	9	16,867
市民局	40	244,450
文化観光局	24	216,566
経済局	47	260,949
こども青少年局	60	1,012,913
健康福祉局	120	4,639,458
医療局	24	115,744
環境創造局	42	314,347
資源循環局	38	173,750
建築局	40	354,336
都市整備局	20	1,136,808
道路局	13	174,919
港湾局	33	1,231,860
消防局	33	331,912
会計室	4	37,431
教育委員会事務局	59	198,129
選挙管理委員会事務局	1	740
人事委員会事務局	5	5,011
監査事務局	2	1,284
議会局	2	1,493
合計	698	10,850,545

## (内訳) 区予算別一覧

(単位:千円)

	令和2年度予算編成	
	件数	見直し効果額
鶴見区	26	7,892
神奈川区	30	13,460
西区	23	7,848
中区	17	8,474
南区	17	18,607
港南区	21	40,078
保土ヶ谷区	19	4,722
旭区	12	3,675
磯子区	17	11,093
金沢区	13	24,723
港北区	10	2,978
緑区	12	4,036
青葉区	23	13,573
都筑区	27	14,514
戸塚区	25	7,830
栄区	17	17,526
泉区	23	13,563
瀬谷区	15	6,895
合計	347	221,487

## (内訳) 分類別一覧

(単位:千円)

見直し分類	令和2年度予算編成	
	件数	見直し効果額
市役所内部経費	374	839,618
民営化・委託化	8	241,074
使用料等	7	75,495
その他事業等	656	9,915,845
合計	1,045	11,072,032

# 令和2年度予算編成 主な事業※見直し一覧(局予算別)

※主な事業:局においては300万円以上、区においては100万円以上の見直しを実施した事業

## ●温暖化対策統括本部

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
地球温暖化対策実行計画推進事業	国際会議の性質及び回数を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲9,900千円 使用料及び賃借料の減 ▲3,200千円	16,000	事業等
SDGs未来都市推進プロジェクト事業	民間資金の活用による歳入を計上した。 歳入の増 10,000千円	10,000	事業等
CNCAファンド活用 再生可能エネルギー地産地消手法検証事業	補助金を活用することにより歳入を確保した。 歳入の増 5,405千円	5,405	事業等

## ●政策局

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
男女共同参画推進課	セミナーや専門家派遣について、国の取組と連携した周知方法に転換することにより、経費を削減した。 委託費の減 ▲4,000千円 男女共同参画の普及・啓発に関する広報手法を見直すことにより、経費を削減した。 委託費の減 ▲3,200千円 ほか	11,902	事業等
政策支援・データ活用推進費	研修実施手法の見直しや、刊行物の発行部数の見直し等により、経費を削減した。 報償費の減 ▲300千円 需要費の減 ▲18千円 ほか 事業の内容や手法の見直しにより、経費を削減した。 委託費の減 ▲6,097千円	6,419	事業等

## ●総務局

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
防災行政用無線運用事業	全市移動無線(携帯型)の更新を見送ることで、経費を削減した。 備品購入費の減 ▲80,000千円	80,000	事業等
災害対策備蓄事業	実績単価に基づく資機材購入により経費を削減した。 備品購入費の減 ▲65,629千円	65,629	事業等
職員認証システム運用事業	サーバ等一式のリース延長(再リース)により経費を削減した 使用料及び賃借料の減 ▲22,043千円	22,043	内部経費
情報システム運営管理事業	ホストコンピュータ関連機器のリース延長(再リース)に伴う減 ▲20,012千円 (使用及び賃借料の減 ▲32,315千円、機器保守料の増 12,303千円) 基盤システム利用拠点用ネットワーク機器の調達方法の見直しによる減 ▲1,110千円 賃借料の減 ▲1,110千円	21,122	内部経費
総務事務センター管理運営事業	システム改修項目を精査することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲21,000千円	21,000	内部経費
文書事務運営費	令和2年度における業務の要否を再考することで、実施を見送った。 委託料の減 ▲2,200千円 作業内容を精査することにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲11,990千円	15,740	内部経費
文書管理システム運用事業	内容を精査することにより、経費を削減した。 文書管理システム新機器一式リース料の減 ▲1,965千円 文書管理システム用ハンドリングソフトリース料サイトライセンス(新契約)の減 ▲7,983千円	10,009	内部経費
広域避難場所事業	大型標識の撤去数を見直すことで経費を削減した。 委託料の減 ▲6,880千円	6,880	事業等

行政運営費	実績に基づき内容を精査する事で、経費を削減した。 備品費の減 ▲2,500千円 消耗品費の減 ▲1,500千円 ほか	5,500	内部経費
人事管理費(人事課)	職員録冊子の制作を見直すことで、経費を削減した。 需用費、委託料等の減 ▲2,571千円 実績に基づき見直すことで、経費を削減した。 報償費の減 ▲562千円 役務費の減 ▲530千円 ほか	4,943	内部経費
連携システム運用事業	機器更新に合わせ仮想化技術によりサーバー機器の台数削減を図り、経費を削減した。 委託料の減 ▲4,884千円	4,884	内部経費
電子申請・届出システム運用事業	実績などに基づき必要額の精査を行った。 委託料の減 ▲4,200千円	4,200	事業等
情報化推進事業	実績などに基づき必要額の精査を行った。 委託費等の減 ▲1,195千円 使用料・賃借料等の減 ▲2,975千円	4,172	事業等
地域の防災担い手育成事業	研修手法等を見直し、経費を削減した。 研修、イベント経費の減 ▲3,248千円	3,248	事業等
しごと改革プロジェクト推進事業	委託内容を精査することにより、経費を削減した。 委託費の減 ▲2,000千円 保守費用を見直すことで、経費を削減した。 使用料及び賃借料の減 ▲1,180千円	3,180	事業等
行政情報通信基盤(庁内LAN)運用事業	実績などに基づき必要額の精査を行った。 委託料の減 ▲498千円 実績などに基づき必要なライセンス数の精査を行った。 使用料及び賃借料の減 ▲2,640千円	3,138	事業等

### ●財政局

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
納税通知書作成発送等定期課税事務費	消耗品について、過年度の実績等を踏まえて発注数量を精査することで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲206千円 納税通知書の封入封緘等委託について、過年度の実績等を踏まえて実施数量を見直したことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲3,371千円	3,577	内部経費
保有土地売却事業費	不動産鑑定・媒介手数料及び測量調査委託について、過年度の実績に基づき数量を見直したことで、経費を削減した。 手数料の減 ▲2,375千円、測量委託料の減 ▲937千円	3,312	事業等

### ●国際局

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
公民連携による国際技術協力事業(Y-PORT事業)	外国出張旅費、筆耕翻訳料等について、内容を精査することで経費を削減した。 事業費の減 ▲7,030千円	7,030	事業等
海外プロジェクト推進事業	ロシア・サンクトペテルブルク市との交流について、国からの委託金を活用することで、歳入を確保した。 総務省「ロシアとの自治体間交流の促進事業」委託金の増 3,000千円	3,000	事業等

### ●市民局

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
区庁舎設備等改修事業	指定管理者が変更されたことで、歳入を確保した。 指定管理者収入の増 28,100千円 事業進捗に伴い国及び県から歳入を確保した。 歳入の増 27,765千円	55,865	事業等
スポーツ関係団体支援事業	事業等を見直すことで、経費を削減した。 補助金の減 ▲55,831千円	55,831	事業等

地域防犯活動支援事業	元年度で終了予定だった県補助制度の継続により、県からの歳入を引き続き確保した。 歳入の増 15,000千円 安全・安心のまちづくり対策パトロール事業において、歳入を確保した。 歳入の増 4,279千円 事業実施手法を見直すことで、経費を削減した。 修繕料・通信運搬費・委託料の減 ▲540千円	25,366	事業等
インターネット広報事業	ウェブサイト改善項目を精査することで、経費を削減した。 委託費の減 ▲9,037千円 多言語ページ作成数の減により、経費を削減した。 筆耕翻訳料の減 ▲11,192千円	20,229	事業等
元気な地域づくり推進事業	実施内容を見直すことで、経費を削減した。 補助金の減 ▲6,139千円 委託料の減 ▲5,793千円	15,771	事業等
LED防犯灯整備事業	防犯灯の建替灯数を精査することで、経費を削減した。 工事請負費の減 ▲5,900千円 補助対象数を精査することで、経費を削減した。 補助金の減 ▲3,716千円	10,160	事業等
「広報よこはま」発行事業	広告の掲載枠を増やすことで、歳入を確保した。 歳入の増 4,560千円 広報よこはま翻訳方法等を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲2,324千円	8,110	事業等
行政文書検索システム運用事業	機器更新に合わせ仮想化技術によりサーバー機器の台数削減を図り、経費を削減した。 使用料及び賃借料の減 ▲6,371千円	6,371	内部経費
観戦型スポーツイベント等開催事業	補助対象事業を見直すことで、経費を削減した。 補助金の減 ▲4,600千円 委託項目を精査することにより、経費を削減した。 委託費の減 ▲500千円	5,202	事業等
犯罪被害者等支援事業	実績に基づき、嘱託員の人件費を削減した。 報酬の減 ▲992千円 周知内容等を変更することで、経費を削減した。 広告料の減 ▲2,700千円	4,887	事業等
戸籍システム運用事業	実績に基づき見直すことで、経費を削減した。 使用料及び賃借料の減 ▲3,056千円 委託料の減 ▲1,581千円	4,637	事業等
スポーツ施設管理運営事業	屋内プールについて、施設を有効活用することで、歳入を確保した。 目的外使用料の増 3,876千円	3,876	使用料等
戸籍住民登録事務費	実績に基づき見直すことで、経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲1,895千円 使用料及び賃借料の減 ▲1,246千円 ほか	3,503	事業等
市民協働等推進事業	提案支援事業の実施手法を変更することで、経費を削減した。 事業費の減 ▲2,100千円 シンポジウムの事業を見直すことで、経費を削減した。 事業費の減 ▲500千円	3,137	事業等

●文化観光局

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債十一財)	見直し分類
創造的イルミネーション事業	国費を導入することにより、歳入を確保した。 歳入の増 100,000千円	100,000	事業等
MICE誘致・開催支援事業	事業内容や実施方法の見直しにより経費を削減した。 横浜MICE開催応援プラン等の減 ▲12,644千円 MICE・観光集客等イベント支援の減 ▲11,500千円	24,144	事業等
シティプロモーション事業	事業の実施内容を精査することで、経費を削減した。 事業費の減 ▲22,068千円	22,068	事業等

スマートイルミネーション事業 【令和元年度終了事業】	事業内容の見直しによる事業廃止より、経費を削減した。 事業費の減 ▲19,550千円	19,550	事業等
観光・MICE情報発信事業	補助事業を見直すことで、経費を削減した 補助金の減 ▲12,710千円	12,710	事業等
創造的ビジネス・コーディネート事業	委託内容を精査することにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲8,600千円	8,600	事業等
創造界限形成事業	事業手法の見直しにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲26千円 補助金の減 ▲7,018千円	7,044	事業等
日中韓都市間文化交流事業	事業内容を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲1,795千円	3,373	事業等

●経済局

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
中小製造業成長力強化事業	事業戦略の見直し等により、経費を削減した。 補助金の減 ▲8,988千円 実績等に基づき精査することで、歳入が増加した。 収入の増 8,532千円	30,112	事業等
IoT推進産業活性化事業	委託内容を見直すことで経費を削減した 委託費の減 ▲11,260千円 補助金の見直しやプロモーションに係る経費を見直すことで経費を削減した 負担金補助及び交付金の減 ▲7,980千円	24,500	事業等
外資系企業誘致事業	WBC管理運営委託業務内容の見直しや外国企業誘致プロモーション事業実施手法の見直し等を実施することで、経費を抑制・削減した。 委託料の減 ▲15,772千円 ほか	21,439	事業等
成長産業立地促進助成事業	実績に応じ助成見込み額を見直すことで、経費を削減した。 補助金の減 ▲20,190千円	20,190	事業等
ものづくり経営基盤強化事業	事業戦略の見直し等により、経費を削減した。 補助金の減 ▲12,420千円 地価上昇により歳入が増加した。 収入の増 517千円	15,888	事業等
横浜ライフイノベーションプラットフォーム推進事業(1)企業・大学・研究機関ネットワーク化推進事業	事業開始から3年が経過し、必要な支援策の精査を進めることで、事業費を削減した。 ・企業・大学・研究機関ネットワーク化推進事業業務委託の減 ▲4,000千円 ・ライフイノベーション分野産学連携等推進事業費(市大)補助金の減 ▲7,000千円 対象事業の終了により、事業費を削減した。 ・TICAD7関連健康・医療分野会議開催支援事業協賛金の減 ▲4,000千円	15,060	事業等
シルバー人材センター助成事業	事業を見直すことで、経費を削減した。 補助金の減 ▲5,900千円	5,900	事業等
地域商業魅力向上支援事業	事業の実施手法を見直し、委託料を削減するとともに、一部事業の終了により、経費を削減した。 委託料の減 ▲375千円 補助金の減 ▲12,500千円	12,875	事業等
創業・発展支援事業	横浜ベンチャーピッチ事業の事業統合、創業アクション・プロモーション事業における広報費の減、及びソーシャルビジネス創業支援事業の交流会廃止により経費を削減した。 委託費の減 ▲8,300千円 負担金の減 ▲4,000千円 印刷製本費の減 ▲200千円	12,500	事業等
私募債発行支援事業	事業見直しにより、経費を削減した。 事業費の減 ▲9,000千円	9,000	事業等

「横浜で働こう！」推進事業	委託内容を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲7,780千円 使用料の減 ▲700千円	8,630	事業等
工業技術支援センター事業	リース及び機器修繕などを見直し経費を削減した。また、実績に基づき光熱水費及び負担金を見直した。 賃借料の減▲3,029千円、修繕料の減▲1,126千円、光熱水費の減▲360千円、負担金の減▲2,204千円 ほか	8,234	内部経費
職場環境向上・女性活躍推進事業	女性活躍推進プロジェクトと「女性が輝く企業」情報発信事業の統合、セミナー数の削減、専門家派遣件数の見直し、助成金上限額見直しにより経費を削減した。 委託料の減 ▲5,400千円 補助金の減 ▲2,300千円	7,700	事業等
横浜ワークスタイルイノベーション推進事業【令和元年度終了事業】	事業を終了することで、事業費全体を削減した。 事業費の減 ▲7,000千円	7,000	事業等
商店街環境整備支援事業	対象施設の減少に伴い補助金を減額することで、経費を削減した。 補助金の減 ▲5,996千円	5,996	事業等
女性起業家支援事業	女性起業家成長促進事業においては、実施セミナー等の見直しにより、経費を抑制した。 補助金の減 ▲2,050千円 横浜ウーマンビジネスフェスタ事業及び輝く女性起業家プロモーション事業においても、事業内容の見直しを行ったことで経費を削減した。 負担金の減 ▲2,700千円	4,750	事業等
小規模事業者への支援強化事業	システム管理費用の見直しにより経費を削減した。 補助金の減 ▲4,000千円	4,000	事業等
MICE関連産業活性化事業【令和元年度終了事業】	事業の発展的解消に伴い経費を削減した 委託料の減 ▲2,920千円 負担金の減 ▲1,000千円	3,920	事業等
計量検査業務費	計量器定期検査業務委託料を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲2,863千円 ほか	3,890	内部経費
横浜ライフイノベーションプラットフォーム推進事業(2)中小・ベンチャー企業等支援事業	中小・ベンチャー企業等支援事業について、事業手法を見直すことで経費を削減した。 ・会場借上・リース等 ▲500千円 ・中小・ベンチャー企業等支援事業費補助金の減 ▲3,200千円	3,700	事業等
商業経営支援事業	広告掲載を見直すことで経費を削減した。 広告掲載料の減 ▲1,000千円 事業の実施手法を見直し、食糧費及び会場使用料を削減するとともに、補助金の積算見込みを見直すことで、経費を削減した。 食糧費・会場使用料の減 ▲163千円 補助金の減 ▲2,500千円	3,663	事業等
横浜型地域貢献企業支援事業	認定企業数の増加に伴う認定等経費の増大(新規認定50社・更新認定218社(前年比+134社))に対して、企業負担「外部評価料」(新規2万円・更新1万円(R2予算318万円))を導入し、経費の増大を抑制した。 補助金の減 ▲3,180千円	3,180	事業等

●こども青少年局

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
保育・教育施設向上支援費	助成項目の新設に伴い見直し・組み替えを実施し、新たな国庫補助等を導入することで、歳入を確保した。 歳入の増 713,700千円	713,700	事業等
市立保育所民間移管事業	4園の市立保育所を民間移管することによる事業費及び定数減による運営費を削減した。 事業費の減 ▲83,023千円	83,023	民営化・委託化

特別保育事業	令和2年度～令和6年度の次期横浜市子ども・子育て支援事業計画(素案)の量の見込みに対応する確保方策に基づき積算を行い、事業費が削減した。 事業費の減 ▲80,223千円	80,223	事業等
保育所等整備事業	民間保育所への土地貸付の有償化により、賃借料収入を確保した。 賃借料収入の増 13,318千円 既存資源(幼稚園2歳児受入れ及び企業主導型保育事業(地域枠))を活用することで、経費を削減した。 整備費補助金の減 ▲13,500千円 既存資源活用PR事業の経費を削減した。 印刷製本費・会場使用料の減 ▲2,500千円	29,318	内部経費
市立保育所運営費	4園の市立保育所の調理業務を民間に委託することによる事業費及び定数減による運営費削減 事業費の減 ▲21,735千円	21,735	民営化・委託化
特別乗車券交付事業	実績に基づき見直すことで、経費を削減した。 負担金の減 ▲15,672千円	15,672	事業等
一時保護事業	【歳出】 【中央児童相談所】 ・検便内容の見直しによる手数料の減 ▲2,093千円 ・確保病床の見直しによる委託料の減 ▲2,459千円 ・確保病床の見直しによる使用料及び賃借料の減 ▲1,622千円 【西部児童相談所】 ・検便内容の見直しによる手数料の減 ▲1,701千円 【南部児童相談所】 ・検便内容の見直しによる手数料の減 ▲1,701千円 ・購入計画見直しによる備品費の減 ▲131千円 【北部児童相談所】 ・印刷物の見直しによる印刷製本費の減 ▲218千円 ・検便内容の見直しによる手数料の減 ▲2,093千円	12,018	事業等
保育所老朽改築事業	補助対象件数を見直すことで、経費を削減した。 補助金の減 ▲4,760千円	4,760	事業等
児童虐待防止啓発地域連携事業	広報物の発行部数、研修の開催方法等を見直すことにより、経費を節減した。 印刷製本費の減 ▲1,290千円 委託料の減 ▲292千円 報償費の減 ▲630千円 ほか	4,455	内部経費
横浜市子ども・子育て支援事業計画推進事業	会議回数を見直しをすることで、経費を削減した。 報酬の減 ▲2,282千円、役務費の減 ▲576千円	3,886	事業等
保育関連委託事業	実績に基づき見直しを行ったことで、経費を削減した。 使用料及び賃借料の減 ▲3,840千円	3,840	事業等
乳幼児健康診査事業	事務内容を見直すことで、経費を削減した。 報償費の減 ▲2,372千円、普通旅費の減 ▲73千円、消耗品費の減 ▲306千円、印刷製本費の減 ▲438千円、修繕費の減 ▲15千円、医薬材料費の減 ▲18千円、委託料の減 ▲16千円、備品購入費の減 ▲265千円	3,503	内部経費
保育所への臨床心理士派遣事業	実績に基づき派遣回数を見直したことで、経費を削減した。 報償費の減 ▲3,220千円	3,220	事業等
保育・教育人材確保事業	保育士雇用状況調査委託料を見直すことで、経費を削減した。 調査その他委託料の減 ▲3,000千円	3,000	内部経費

●健康福祉局

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
国民健康保険事業費会計繰出金	保険料算定の考え方を維持しつつ、被保険者の減などを反映させることにより、保険料負担緩和 和市長の総額を削減した。 事業費の減 ▲3,133,853千円	3,133,853	事業等

小児医療費助成事業	扶助費の積算について、対象者数見込みの見直しと、単価の見直しをし削減した。 ▲627,757千円 レセプト件数の減に伴い、委託料を削減した。 ▲9,662千円	637,419	事業等
障害者支援センター運営費等補助事業	地域活動支援センター作業所型から障害福祉サービス事業所へ円滑に移行できるよう、事業所に対し巡回相談や研修を行ったことにより、経費を削減した。 補助金の減 ▲227,256千円	227,256	事業等
福祉授産所運営事業	中・港北福祉授産所の民営化により、運営費を節減した。 事業費の減 ▲126,127千円	126,127	民営化・委託化
南部斎場運営事業	修繕委託について、平成30年度及び令和元年度に集中して実施することで、経費を削減した。 修繕委託費の減 ▲66,000千円 実績額に基づいた予算に見直すことで、経費を削減した。 光熱水費の減 ▲7,024千円、備品費 ▲10千円、役務費 ▲6千円	73,040	事業等
扶助事務費	生活保護システム改修作業見直しにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲39,512千円	39,512	内部経費
地域ケアプラザ整備事業	メリットシステムを活用することで歳入を確保した。 歳入の増 36,525千円	36,525	事業等
食肉衛生検査事業	検査補助業務委託を嘱託雇用に変更することで、経費を削減した。 委託費の減 ▲31,706千円	31,706	内部経費
自立生活移行支援助成事業	実績による経費の削減 補助金の減 ▲31,176千円	31,176	事業等
介護人材支援事業	補助対象者に留学生以外も含めるよう県と調整し、歳入を確保した。 補助金の増 10,286千円 外国人留学生日本語学校学費補助事業において、対象者数を精査することで、経費を削減した。 補助金の減 ▲3,500千円	24,092	事業等
障害者施設等防犯対策強化事業	補助対象施設数及び補助単価の見込みの見直しにより、事業費を削減した。 補助金の減 ▲18,633千円	18,633	事業等
地域ケアプラザ運営事業	メリットシステムを活用することで歳入を確保した。また、内部経費を精査することにより、事務費を削減した。 歳入の増 17,758千円、事務費の減 ▲126千円	17,884	事業等
高齢者・障害者等に配慮した路線バス整備事業	ノンステップバス導入率が目標値である70%に達したことで、補助申請台数が減になることにより経費を削減した。 補助金の減 ▲15,400千円 印刷製本費の減 ▲30千円	15,430	事業等
障害者総合支援等事務費	改修内容の精査に基づき、システム改修の一部を見送ることで経費を削減した。 委託料の減 ▲12,000千円 実績に基づき精査することで内部経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲435千円 通信運搬費の減 ▲234千円	12,669	内部経費
介護保険事業費会計繰出金	特別会計の各事業について見直しを行ったことにより、一般会計繰出金を削減した。 繰出金の減 ▲11,455千円	11,455	事業等
多機能型拠点運営事業	3館目の運営費補助金を事業開始4年日以降の補助金へ切り替えることにより、事業費を削減した。 補助金の減 ▲11,430千円	11,430	事業等

社会福祉施設等償還金 助成事業(特別養護老人 ホーム等)	法人が、福祉医療機構から借り入れた資金の償還金について繰り上げ償還を行ったことによる。 補助金の減 ▲10,956千円	10,956	事業等
高齢者ホームヘルプ事 業	利用時間数の見込みを見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲10,925千円	10,925	事業等
精神科救急医療対策事 業	患者受入病床確保事業の委託内容の精査により経費を削減した。 委託料の減 ▲7,244千円 患者受入病床確保事業の過年度実績に基づき経費を削減した。 報償費の減 ▲3,319千円	10,563	事業等
老人福祉センター管理運 営業務	実績に基づき積算しなおすことで、運営経費を削減した。 運営経費の減 ▲4,700千円 修繕対象となる施設設備の選定を見直すことで、修繕費を抑制した。 委託費の減 ▲3,270千円	8,686	事業等
障害者相談支援事業	実績の精査に基づく委託料減 ミドルステイモデル事業の減 ▲8,391千円	8,391	事業等
受動喫煙防止対策	コールセンター委託内容を精査することにより、経費を削減した。 委託費の減 ▲3,383千円 既存特定飲食提供施設届出事務委託を廃止することにより、経費を削減した。 委託費の減 ▲4,774千円	8,157	事業等
高齢者等住環境整備事 業	実績に基づき、助成件数を見直すことで、経費を削減した。 扶助費の減 ▲6,500千円 委託費の減 ▲1,139千円	7,639	事業等
衛生研究所試験検査機 器維持整備等事業費	リース延長やリース機器の共有化等により更新機器を精査し、更新機器を見送ることで備品購 入費を削減した。 備品購入費の減 ▲7,569千円	7,569	内部経費
食の安全強化対策事業	検査機器を再リースしたことにより経費を削減した。 使用料及び賃借料の減 ▲3,321千円 検査検体数を見直したことにより経費を削減した。 消耗品費の減 ▲3,697千円 備品の購入を精査したことにより経費を削減した。 その他備品費の減 ▲345千円	7,363	内部経費
動物愛護普及啓発事業	補助事業の実績を検証すること等で、経費を削減した。 補助金の減 ▲6,000千円 事務費等の減 ▲874千円	6,874	事業等
がん検診事業	・委託により印刷していた医療機関向けの手引きを、市庁舎地下のコピー室での印刷に移行す ることにより経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲1,000千円 ・がん検診システムの改修について、3年度単位で計画的に実施していくことによる改修費を削 減した。 その他委託料の減 ▲2,602千円 ・がん検診システム保守の契約内容の見直しにより削減した。 その他委託料の減 ▲2,728千円	6,330	事業等
疾病の重症化予防	新たに国庫補助金を活用することで、歳入を確保した。 国庫補助金による歳入の増 4,490千円 区配事業の実績に基づく見直しにより、事業費を削減した。 集団健康教育 ▲720千円	5,210	事業等
敬老特別乗車証交付事 業(民営バス分)	執行実績に基づき見直すことで、経費を削減した。 帳票作成業務委託費の減 ▲3,870千円 倉庫保管委託費の減 ▲300千円	4,978	内部経費
生活援護事業	実績の精査に基づく扶助費の減 日常生活用具給付費 一般品目 ▲5,772千円 住環境整備事業 ▲4,385千円 合計4,520千円(合計10,157千円うち、国費県費の55.5%を引いた額)	4,520	事業等

北部斎場運営事業	修繕委託について、実施項目等を精査することで、経費を削減した。 修繕委託費の減 ▲4,000千円 実績額に基づいた予算に見直すことで、経費を削減した。 光熱水費の減 ▲247千円、旅費の減 ▲35千円	4,282	事業等
ごみ問題を抱えている人への支援事業	実績により親族調査に係る経費を削減した。また、事務費を見直すことにより経費を削減した。 委託料の減 ▲1769千円 手数料の減 ▲756千円 報償費の減 ▲823千円 印刷製本費の減 ▲100千円	3,448	事業等
動物保護管理事業	近年の飼育管理等業務委託費等の執行状況を反映することで、経費を削減した。 事業費の減 ▲3,314千円	3,314	事業等
水道事業会計繰出金	実績の精査に基づく負担金補助及び交付金減 ▲3,168千円	3,168	事業等
よこはま多世代・地域交流型住宅事業	対象案件の見込み数の減による。 手数料の減 ▲1,000千円 委託料の減 ▲2,000千円	3,000	事業等

### ●医療局

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
2025年に向けた医療機能確保事業	慢性期病床施設整備費補助金が県基金事業へ移行したこと等により、経費を削減した。 事業費の減 ▲35,123千円	35,123	事業等
横浜臨床研究ネットワーク支援事業	補助金を見直すことで、経費を削減した。 補助金の減 ▲30,000千円	30,000	事業等
二次救急医療対策事業	実績に基づき補助金額等を精査することにより、経費を削減した。 事業費の減 ▲13,694千円	13,694	事業等
医療に関する総合的な市民啓発推進事業	一体的な啓発手法を実施することで、経費を削減した。 事業費の減 ▲8,639千円	8,639	事業等
総合的ながん対策推進事業	内部事務費の節減及び事業内容を見直すことで、経費を削減した。 事業費の減 ▲7,896千円	7,896	事業等
医療総務諸費	実績により精査すること等で、経費を削減した。 事業費の減 ▲4,073千円	4,073	内部経費
在宅医療推進事業	補助金の実績に合わせた見直し及び事業内容の見直しをすることで、経費を削減した。 事業費の減 ▲3,928千円	3,928	事業等

### ●環境創造局

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
公園整備費	他事業との連携により、経費を削減した。 工事請負費の減 ▲172,000千円	172,000	事業等
公園維持管理事業	横浜スタジアム増築・改修工事完成に伴う新たな使用料を適用することで歳入を確保した。 公園使用料の増 55,000千円	55,000	使用料等
エネルギーマネジメント事業	補助事業、アルバイト雇用を精査することで、経費を削減した。 補助金の減 ▲9,000千円、人件費の減 ▲1,449千円 省エネ診断の対象施設を精査し、経費を削減した。 委託料の減 ▲2,800千円	13,249	事業等

機器保守管理運営費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分析業務の拡充により、歳入を確保した。雑入の増 2,000千円</li> <li>・分析装置の部品交換の間隔を長くすることにより経費を削減した。消耗品費の減 ▲285千円、</li> <li>・分析装置の保守点検を先送りし、修繕対応とすることにより経費を削減した。委託費の減 ▲4,772千円</li> <li>・品目・個数の見直しや地下水水位計・地盤沈下計の更新を先送りすることにより経費を削減した。一般備品費の減 ▲3,781千円</li> </ul>	10,538	事業等
生産環境の整備と支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務経費の精査をすることで、経費を削減した。消耗品費等の減 ▲358千円</li> <li>移管完了時期を先送りとすることで、経費を削減した。委託料の減 ▲5,543千円</li> <li>補助金単価を見直すことで、経費を削減した。補助金の減 ▲3,000千円</li> </ul>	8,901	事業等
事業者温暖化対策促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>節減等により経費を削減した。</li> <li>印刷製本費の減 ▲96千円、通信運搬費の減 ▲20千円、手数料の減 ▲5千円、委託料の減 ▲5,500千円、庁内備品費の減 ▲20千円</li> </ul>	5,641	内部経費
地籍調査成果管理システム化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>当初予定していた地籍調査成果窓口閲覧システムの運用・保守費用について当該年度支出額よりも予算計上額を抑制した。</li> <li>委託費の減 ▲4,676千円</li> </ul>	4,676	事業等
生物多様性保全推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>委託の内容を見直すことで、経費を削減した。</li> <li>委託料の減 ▲4,650千円</li> </ul>	4,650	事業等
水質規制指導事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>委託の調査箇所、調査項目等を見直すことで、経費を削減した。</li> <li>委託料の減 ▲4,002千円 消耗品費の減 ▲200千円</li> </ul>	4,202	事業等
地籍調査事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>全筆再調査の工程を見直すことで、経費を削減した。</li> <li>委託費の減 ▲3,032千円</li> <li>節減により、内部事務費を削減した。</li> <li>消耗品費の減 ▲78千円</li> </ul>	3,110	事業等
市内産農畜産物の生産振興事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助金単価を見直し、経費を削減した。</li> <li>補助金の減 ▲2,049千円</li> <li>委託料を精査し、経費を削減した。</li> <li>委託料の減 ▲920千円</li> </ul>	3,102	事業等

### ●資源循環局

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
クリーンタウン横浜事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>委託内容等を見直すことにより、経費を削減した。</li> <li>委託料の減 ▲19,620千円</li> <li>実績に基づき、事務経費を見直すことにより、経費を削減した。</li> <li>使用料及び賃借料の減 ▲346千円</li> </ul>	20,227	内部経費
戸塚区品濃町最終処分場特定支障除去等事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>光熱水費の積算を見直すことで、経費を削減した。</li> <li>光熱水費の減 ▲4,580千円</li> <li>施設の運転管理を見直すことで、経費を削減した。</li> <li>委託費の減 ▲14,500千円</li> </ul>	19,080	事業等
事務所等運営費	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルバイトの人数を見直すことで、雇用に係る経費を削減した。</li> <li>報酬等の減 ▲10,846千円の減</li> <li>実績に基づき精査することで、施設維持管理に係る委託料や物品の購入に係る消耗品費等の経費を削減した。</li> <li>委託料等の減 ▲4,485千円の減</li> </ul>	15,331	内部経費
車両燃料費	<ul style="list-style-type: none"> <li>実績に基づき精査することで、経費を削減した。</li> <li>燃料費の減 ▲13,511千円</li> </ul>	13,511	内部経費
労務関係経常費	<ul style="list-style-type: none"> <li>被服の発注数を見直すことで、経費を削減した。</li> <li>消耗品費の減 ▲12,040千円</li> <li>各事務所に配付する事故・災害対策費を見直すことで、経費を削減した。</li> <li>消耗品費の減 ▲325千円 ほか</li> </ul>	12,980	内部経費
車両保全費	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要数を精査することで、経費を削減した。</li> <li>消耗品費の減 ▲11,962千円</li> </ul>	11,962	内部経費

粗大ごみ処理事業	金属類ヤード内作業運搬委託や粗大ごみの受付電話使用料について、実績に基づき契約内容の見直しを行い、経費を削減した。 委託料等の減 ▲6,150千円  減免シールを廃止することで、経費を削減した。 郵送費の減 ▲2,552千円、印刷費の減 ▲294千円	9,060	事業等
分別・リサイクル推進事業	資源化物等の処理委託について、実績に基づき数量及び単価を見直し、経費を削減した。 委託料の減 ▲6,005千円  小型家電リサイクル事業について、小型家電回収ボックスの必要台数を見直しすることで、経費を削減した。 備品購入費の減 ほか ▲1,365千円	7,370	事業等
公衆トイレ維持管理費	実績に基づき、委託内容等を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲1,610千円  実績に基づき、電気使用量及び水道等使用量を精査することで、経費を削減した。 光熱水費の減 ▲4,975千円	6,585	内部経費
廃棄物検査費	廃液に含まれる銀を回収し売却することで、収入を確保した。 不用物品売却収入の増 1,500千円  委託内容を精査することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲3,536千円	6,061	内部経費
車両等維持管理費	実績に基づき精査することで、経費を削減した。 光熱水費の減 ▲4,008千円 委託料の減 ▲1,090千円	5,476	内部経費
ヨコハマ3R夢広報啓発事業	広告媒体を見直す又は掲出を見送ることで、経費を削減した。 広告掲載料の減 ▲1,140千円  事業(モザイクアート)を終了することで、経費を削減した。 事業費の減 ▲882千円	5,303	内部経費
適正処理総務管理費	在庫物品の活用等により、経費を削減した。 消耗品費等の減 ▲4,971千円	4,971	内部経費
施設管理費	委託内容を精査することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲3,401千円  自己託送を見直すことで経費を削減した。 使用料の減 ▲1,504千円	4,905	事業等
分別排出推進事業	パンフレット等の作成について、在庫活用と発行部数の見直しをすることで、経費を削減した。 印刷製本費等の減 ▲3,285千円  実績に基づきETC・コインパーキングの使用回数の精査をすることで、経費を削減した。 使用料及び賃借料等の減 ほか ▲712千円	3,997	事業等
南本牧最終処分場運営管理事業	南本牧最終処分場排水処理施設の管理・運営を委託化することにより、経費を削減した。 人件費の減 ▲3,071千円  実績に基づき精査することで、経費を削減した。 光熱水費の減 ▲364千円	3,435	民営化・委託化
発生抑制等推進事業	食品ロス削減のための講座・講演会の講師謝金単価・配付数を見直すことで経費を削減した。 講師謝金の減 ▲108千円  生ごみ減量化推進事業にかかる配付予算の単価を見直すことで経費を削減した。 消耗品費の減 ▲540千円	3,158	事業等

●建築局

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
狭あい道路拡幅整備事業	工事件数を見直すことで、経費を削減した。工事請負費の減 ▲37,659千円  直近実績を踏まえ、単断面整備費の助成件数を見直すことで、経費を削減した。 単断面整備費助成件数の減 ▲36,231千円  買取り件数を見直すことで、経費を削減した。公有財産購入費の減 ▲766千円	74,656	事業等
ブロック塀等改善事業	補助対象事業の実施により、経費を抑制した。 事業費の減 ▲50,000千円	50,000	事業等
建築基準法第12条点検業務	委託費用を精査することにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲45,682千円	45,682	内部経費

崖地防災対策事業	過年度実績等を考慮し、経費を削減した。 旅費の減 ▲200千円 使用料の減 ▲261千円 負担金補助及び交付金の減 ▲38,500千円	38,961	事業等
建築指導行政運営費	消耗品の購入計画の見直しにより、需用費の減 ▲2,059千円 外部に委託していたメール便を庁内メールへ切り替えたこと、システム改修の計画的な見直し等により、委託費の減 ▲20,094千円 複写機リース台数減による使用料の減 ▲849千円 備品購入計画の見直しにより、備品購入費の減 ▲90千円	23,092	内部経費
住宅セーフティネット構築事業	委託費等の積算を見直すことにより、経費を削減した。 委託費の減 ▲17,659千円 役務費の減 ▲3,420千円	21,079	事業等
借上型市営住宅費	借上住宅の借上料を見直すことで、経費を節減した。使用料及び賃借料の減 ▲16,809千円	16,809	事業等
都市計画基礎調査費	委託項目を精査することにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲15,000千円	15,000	事業等
木造住宅耐震事業	事業実績を踏まえた件数の見直しにより経費を削減した。また、広報誌掲載方法の見直しにより経費を削減した。なお、国の補助制度を活用し、歳入を確保した。 委託料(耐震診断等事務、広報誌掲載)の減 ▲6,117千円 事業運営費(消耗品費等)の減 ▲2,042千円 歳入の増 3,600千円	11,759	事業等
マンション関連支援事業	国の補助制度を活用し、歳入を確保した。また、実績に基づき補助実施見込件数を精査した。 歳入の増 10,000千円、補助金の減 ▲1,200千円	11,200	事業等
用途地域等見直し検討業務	委託項目を精査することにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲9,084千円	9,084	事業等
市庁舎電気工作物運転監視業務費	委託費用を精査することにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲6,816千円	6,816	内部経費
特定建築物耐震事業	事業啓発方法を見直すことで、経費を削減した 報償費の減 ▲800千円 過年度実績をもとに、補助金想定単価、件数を精査することで、経費を削減した。 補助金の減 ▲3797千円	4,597	事業等
設備管理費	書籍購入、ソフトウェア購入を終了すること、および委託費用を精査することにより、経費を削減した。 消耗品の減 ▲1,394千円、委託料の減 ▲1,540千円、使用料の減 ▲1,174千円	4,108	内部経費
都市計画情報等提供事業費	窓口端末の都市計画情報提供システム「マップイー」を廃止することで、システム保守費を削減した。 委託料の減 ▲3,668千円	3,668	事業等

●都市整備局

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
都市再開発融資事業費	補助対象事業費を精査することにより、経費を削減した。 補助金の減 ▲115千円 (公財)横浜市建築助成公社から一括繰上償還を受けることで、歳入を確保した。 歳入の増 1,098,405千円	1,098,520	事業等
歴史的景観保全事業	当初見込み額より、外観保全工事費を精査することにより、経費を削減した。 補助金ほかの減 ▲8,500千円 ふるさと納税による歳入増に取り組んでいる。	12,500	事業等

屋外広告物管理・適正化事業	業務委託の仕様を見直すことにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲6,491千円 工事の積算を見直すことで、経費を削減した。 工事請負費の減 ▲1,000千円	7,931	事業等
総合調整費	賃借料を見直すことにより、経費を削減した。 使用料及び賃借料の減 ▲2,186千円 実績に基づき事務費を見直すことにより、経費を削減した。 事務費の減 ▲257千円	3,298	内部経費

### ●道路局

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
水防事業	土地売払により、不動産売払収入を確保した。また、親水拠点安全対策費に係る工事請負項目を精査することで経費を削減した。 不動産売払収入の増 68,218千円、工事請負の減 ▲36,000千円	104,218	事業等
河川・水路等維持管理事業	土地売払により、不動産売払収入を確保した。 不動産売払収入の増 38,124千円	38,124	事業等
水政事業	土地売払により、不動産売払収入を確保した。また、雨水調整池検討業務委託内容等を見直すことで、経費を削減した。 不動産売払収入の増 13,658千円、委託料の減 ▲2,209千円、手数料の減 ▲2,430千円 ほか	18,487	事業等
道路管理事業	積極的な財源確保に基づき土地貸付収入を得ることで歳入を確保した。 土地貸付収入の増 5,056千円	5,056	事業等
良好な水環境の保全・創出	委託項目を精査することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲3,121千円	3,121	事業等

### ●港湾局

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
土地売払収入	未利用地の売却により歳入を確保した。 売却収入の増 600,000千円	600,000	事業等
横浜港ロジスティクスパーク基盤整備事業	予算編成当初から工事箇所を見直すことにより、事業費を削減した。 事業費の減 ▲311,769千円	311,769	事業等
赤レンガ倉庫大規模改修事業	国庫補助事業として国費を導入したことにより、歳入を確保した。 国費導入による歳入増 188,800千円 赤レンガ倉庫改修の事業費充当財源として、JRA交付金の活用により歳入を確保した。 JRA交付金 9,840千円	198,640	事業等
国際コンテナ戦略港湾推進事業	団体の事業規模の変更により削減した。 負担金の減 ▲67,000千円 委託項目を精査することにより、経費を削減した。 委託費の減 ▲2,877千円	70,237	事業等
赤レンガ倉庫活用事業	契約更新等により、貸付料収入を確保した。 貸付料収入の増 12,595千円	12,595	使用料等
SOLAS等保安対策事業費	対応箇所を見直すことで、保安対策設備費を削減した。 工事請負費の減 ▲7,000千円	7,117	事業等
市民利用施設管理事業(指定管理外経費)	委託内容を精査することにより、経費を削減した。 委託費の減 ▲5,026千円	5,026	事業等
横浜港港湾計画事業化等検討事業	委託内容を精査することにより、経費を削減した。 委託費の減 ▲3,874千円	3,874	事業等

市民と港を結ぶ事業	消耗品費、委託費などを見直すことで経費を削減した。 消耗品費の減 ▲196千円 委託費の減 ▲3,608千円	3,834	事業等
八景島マリーナ管理運営事業費	委託内容を精査することにより、経費を削減した。 委託費の減 ▲3,185千円	3,185	事業等

●消防局

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債十一財)	見直し分類
指令運営費	・ネットワーク保守費について、実績を考慮するとともに、AVM更新の実施時期を見直したことにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲190,275千円 ・衛星インターネット通信費の事業を見直すことで経費を削減した。 運搬通信費の減 ▲981千円	191,450	事業等
防火水槽整備費	・防火水槽工事について、実施基数等を見直すことで経費を削減した。 委託料の減 ▲3,825千円 防火水槽整備費の減 ▲57,745千円	61,790	事業等
市民防災センター庁舎維持管理費	・VR用コンテンツについて、官民共同で制作することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲10,000千円	11,094	事業等
有線通信維持費	・通信プランの見直し等を行うことで、経費を削減した。 通信運搬費の減 ▲7,233千円 ・機器のリース方法を変更することで、経費を削減した。 使用料及び賃借料の減 ▲1,337千円	8,570	内部経費
警防活動諸費	・運用体制の見直しを行い消耗品費等の購入経費を削減した。 消耗品費の減 ▲3,420千円 備品購入費の減 ▲1,601千円	6,485	内部経費
救急需要対策費	・応急手当普及啓発事業委託の上級救命講習の実績を考慮し、講習回数を見直すことで経費を削減した。 委託料の減 ▲4,002千円	6,311	内部経費
救急運営費	・救急資器材の数量を精査すること等により経費を削減した。 消耗品費の減 ▲2,141千円 ・救急統計管理システムの改修計画を見直すことで経費を削減した。 委託料の減 ▲1,381千円	5,121	内部経費
情報管理等業務企画費	・各消防署のペーパーレスを推進することで、経費を削減した。また、30年度決算額を反映し、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲601千円 使用料及び賃借料の減 ▲100千円 ・消防業務支援システムの保守範囲を変更する等により、経費を削減した。 委託料の減 ▲3,149千円	4,162	内部経費
一般事務費	・各所属のペーパーレスをより推進することで経費を削減した。また、30年度決算額を反映し、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲3,654千円 使用料及び賃借料の減 ▲231千円	3,949	内部経費
厚生活動費	・職員被服の運用基準等を見直したことによる減 消耗品費 ▲3,805千円 ・防火装備点検の実績を考慮したことによる減 委託料 ▲52千円	3,918	内部経費
消防団費	・実績を考慮し、経費を削減した。 燃料費の減 ▲2,020千円 光熱水費の減 ▲767千円 ・購入資機材を見直すことで、経費を削減した。 備品購入費の減 ▲681千円	3,671	事業等
教育費	・救急救命士養成科等研修受入人数及び単価の見直しにより歳入を確保した。 諸収入の増 993千円 ・物品購入について実績を考慮することで、経費を削減した。また、資器材を再リースを行うことで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲329千円 使用料及び賃借料の減 ▲1,916千円	3,485	内部経費

救助隊運営費	・書籍の出版に伴い歳入を確保した。 印税収入の増 500千円  ・警防活動資機材等の購入について、更新計画等を見直し、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲1,576千円	3,151	事業等
--------	---	-------	-----

●会計室

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
公金取扱経費	証紙制度廃止することで、経費を削減した。 手数料及び広報費の減 ▲25,222千円	25,222	内部経費
財務会計システム運用事業	システム運用経費の実績を精査することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲10,539千円 事業費の減 ▲263千円	10,802	内部経費

●教育委員会事務局

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
市立学校ブロック塀対策事業	1校あたり400万円以上の事業を対象とし、2億円を限度とする補助率1/3の国庫補助金を活用することで、歳入を確保した。 補助金収入の増 53,094千円	53,094	事業等
一般事務費	実績に基づき精算や体制を見直すことで、経費を削減した。 報償費の減 ▲450千円、使用料の減 ▲1,191千円、 庁内備品費の減 ▲41,353千円	42,994	内部経費
中学校教育用コンピュータ整備事業	精算方法を見直すことで、経費を削減した。 使用料及び賃借料(資産)の減 ▲30,848千円	30,848	事業等
教職員育成事業	システムの内容を見直すことで、経費を抑制した。 使用料の減 ▲5,804千円  研修の内容を見直すことで、経費を削減した。 外国旅費の減 ▲4,000千円	9,804	事業等
横浜市学力・学習状況調査事業	調査問題の改訂に伴うページ数等の見直しを行い、経費を削減した。 需用費の減 ▲8,123千円	8,123	事業等
高等学校 学校運営振興費	学校の節減努力等により委託料及び備品購入費を削減した。 委託料及び備品購入費の減 ▲5,940千円	5,940	内部経費
特色ある高校教育推進費	・社会福祉基金寄付金を申請することで、歳入を確保した。負担金補助及び交付金の増 4,310千円 ・専門コースに係る資料作成費を見直すことで、経費を削減した。消耗品費の減 ▲2千円 ・専門コースの設備調整費を見直すことで、経費を削減した。手数料 ▲100千円 ・学習支援員に係る謝金を見直すことで、経費を削減した。報酬費 ▲237千円	4,649	事業等
いじめ防止対策推進事業	・いじめ対策専門家派遣及びネットトラブル専門家派遣にかかる謝金について、派遣回数を見直すこと等により、経費を削減した。 ▲3,193千円 ・保護者向啓発リーフットの印刷枚数の見直しによる減。 ▲958千円	4,151	事業等
学校管理員人件費(小学校)	学校管理員(嘱託員)退職後、民間委託による機械警備システムを導入することで、経費を削減した。 報酬、賃金および共済費の減 ▲3,203千円	3,203	民営化・委託化
学校管理員人件費(中学校)	学校管理員(嘱託員)退職後、民間委託による機械警備システムを導入することで、経費を削減した。 報酬、賃金および共済費の減 ▲3,203千円	3,203	民営化・委託化
小中一貫教育推進事業	実績に基づく減 ▲3,108千円	3,108	事業等
小学校高学年における一部教科分担制の導入による学年経営力強化事業	国費(委託)の導入により、財源を確保した。 国費の増 3,000千円	3,000	事業等

●鶴見区

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債十一財)	見直し分類
「千客万来つるみ」プロモーション事業	イベント情報等の翻訳を広告手法の切り替えにより、経費を削減した。 筆耕翻訳料の減 ▲100千円 旧東海道魅力づくり事業を他の事業と統合することにより、経費を削減した。 事業費の減 ▲1,100千円	1,200	事業等
地区センター他	学校型コミュニティハウスのコピー機更新を見合わせることで、経費を削減した。 備品費 ▲1,000千円	1,000	内部経費

●神奈川区

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債十一財)	見直し分類
区民意識調査事業【偶数年実施】	事業実施時期の見直しによる減 ▲2,669千円(※削減額はH30予算額)	2,669	事業等
区庁舎等	広告事業の拡大による収入増 356千円 契約実績に基づく委託料の減 ▲1,863千円	2,219	内部経費
まちの魅力向上事業	調査及び委託項目を精査することにより、経費を削減した。 委託費の減 ▲1,350千円	1,350	事業等
かながわ安心子育て支援事業	妊産婦等アドバイザー事業について、母子コーディネータを配置したため、既存事業を終了した。報償費の減 ▲1,030千円 DV・虐待心理相談事業について、効率的な運営により実施回数を見直すことで、経費を削減した。報償費の減 ▲180千円	1,211	事業等
地域力アップ推進事業	補助金交付等ではなく、マニュアルの作成による支援に切り替えたことで、経費を削減した。 地域人材マッチング事業費の減 ▲1,118千円	1,118	事業等
地域防災力向上事業	<地域防災力の強化> ・補助件数の見直しによる補助金の減 ▲400千円 ・拠点備蓄資機材点検費の実績に基づく委託料の減 ▲200千円 <災害医療関係> ・インターネット環境の整備方法の見直しによる通信運搬費、備品費の減 ▲58千円、▲100千円 ・Yナース研修を局研究へ統合による報償費等の減 ▲46千円 <災害時要援護者支援> ・名簿交付方法の変更による自動車借上料の減 ▲10千円 ・実績に伴う災害時要援護者支援助成金の減 ▲100千円 <災害時のペット対策> ・在庫活用による印刷製本費の減 ▲100千円	1,014	事業等

●西区

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債十一財)	見直し分類
地域防災活動推進事業	事業の有効性及び必要性、進捗や実績を精査し、経費を削減した。 負担金 ▲1,000千円 委託料 ▲300千円	1,600	内部経費
高齢者あんしん生活サポート事業	冊子類・リーフレット・啓発用品の既存在庫を活用することで印刷製本費を削減した。 印刷製本費の減 ▲384千円 啓発用品の既存在庫を活用することで消耗品費を削減した。 消耗品費 ▲292千円	1,280	事業等

●中区

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債十一財)	見直し分類
利用しやすい区役所づくり事業	改修想定箇所を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲3,270千円	3,270	事業等

●南区

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
区庁舎	実績に基づいて委託料、光熱水費等を見直すことで、経費を削減した。 ・委託料の減 ▲5,162千円 ・光熱水費の減 ▲3,632千円  区庁舎売店を目的外使用許可から建物の賃貸借契約に変更することで歳入を確保した。 ・建物貸付収入の増 2,000千円	10,794	内部経費
区庁舎・区民利用施設修繕費	実績に基づいて修繕料を見直すことで、経費を削減した。 ・修繕料の減 ▲4,300千円	4,300	内部経費

●港南区

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
区庁舎等	30年度実績に基づく使用見込量の減により、経費を節減した。 光熱水費の減 ▲22,384千円  30年度実績に基づく管理費の減により、経費を節減した。 委託料の減 ▲8,172千円	30,556	内部経費
地域福祉保健活動推進事業	ケアプラザ紹介冊子の見直しにより、経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲300千円、委託料 ▲150千円  災害医療対策用物品の見直しにより、経費を削減した。 印刷製本費 ▲900千円、備品購入費 ▲200千円	1,550	事業等
安全安心まちづくり推進事業	スクールゾーン路面標示マップを令和元年度で区内小学校全校分を作成することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲1,049千円	1,049	事業等
高齢者元気応援事業	認知症講演会の見直しにより経費を削減した。 報償費の減 ▲600千円、使用料及び賃借料の減 ▲50千円  チラシ同封啓発の見直しにより経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲200千円、通信運搬費 ▲180千円	1,030	事業等
こうなん区政推進事業	事業の効率的な遂行により削減した。 報償費の減 ▲20千円、印刷製本費の減 ▲1,000千円	1,020	事業等

●保土ヶ谷区

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
エコ活動推進事業	イベントの実施から啓発手法を見直すことで、経費を削減した。 事業費の減 ▲2,100千円	2,100	事業等

●磯子区

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
災害時要援護者支援事業	福祉避難所用備品の配備箇所数を精査し減らしたことによる経費の減 備品購入費の減 ▲600千円  災害時要援護者支援事業のパンダナ作成について目的を達成したことによる経費の減 委託料の減 ▲3,500千円	4,100	事業等
区の魅力創出・発信事業	「磯子の逸品」の再構築事業を終了したことによる減 印刷製本費の減 ▲627千円、通信運搬費の減 ▲231千円 等	1,514	事業等
国際交流推進事業	事業の終了に伴う経費の減 事業費の減 ▲1,206千円	1,206	事業等

●金沢区

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
区庁舎等	実績精査により委託費を削減した。 委託料の減 ▲19,011千円	19,011	内部経費
統合事務費	他予算への組みかえ等の精査により、通信運搬費を削減した。 通信運搬費の減 ▲1,608千円	1,608	内部経費

金沢防災“えん”づくり事業 ～顔の見える防災の輪～	購入を見送ることにより市内備品費、消耗品費を削減した。 備品費 ▲1000千円、消耗品費 ▲200千円 製作枚数を減らすことにより、印刷製本費を削減した。 印刷製本費の減 ▲80千円	1,280	事業等
------------------------------	--	-------	-----

●港北区

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
修繕	契約の実績額に基づき修繕費を見直すことで、経費を削減した。 修繕費の減 ▲1,043千円	1,043	事業等

●青葉区

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
街づくり推進事業	実績に基づき精査することで、経費を削減した。 報償費の減 ▲25千円 市が尾駅周辺サイン整備事業を前倒しで実行し、事業を終了した。 委託費の減 ▲6,500千円	6,525	事業等
青葉区防災の街づくり事業	実績に基づき精査することで、経費を削減した。 食糧費の減 ▲33千円 消耗品費の減 ▲1,476千円 他	1,510	事業等

●都筑区

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
区役所改善推進事業	目的を達したことにより事業を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲2,323千円 ほか	2,332	事業等
妊娠期から学齢期までの切れ目のない子育て支援事業	過去の実績に基づき仕様を精査することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲491千円 使用料及び賃借料 ▲5千円 ほか	2,097	事業等
まちづくり総合調整事業	目的を達したことにより事業を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲1,350千円 ほか	1,625	事業等
統合事務費	過去の実績に基づき仕様を精査することで、経費を削減した。 通信運搬費の減 ▲300千円 使用料及び賃借料の減 ▲183千円 ほか	1,071	内部経費

●栄区

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債+一財)	見直し分類
区政推進事業	企業交流事業において、一定の成果があったため事業を終了し、経費を削減した。 委託料の減 ▲500千円	6,750	事業等
文化・芸術振興事業	栄の“歴史・文化”事業において、歴史案内板パネルの修繕件数及び委託内容を見直すことで、経費を削減した。 修繕料の減 ▲400千円 委託料の減 ▲250千円	1,660	事業等
防災力向上事業	震災対策事業(啓発・補助事業)において、印刷物の部数を見直すことで、経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲380千円	1,569	内部経費
修繕	修繕箇所を精査することで、修繕費を削減した。 修繕費の減 ▲1,500千円	1,500	事業等
地域の人材育成支援事業	栄区ならではのおもてなし推進事業において、委託項目や事業内容を精査することにより、経費を削減した。 委託費の減 ▲1,000千円	1,237	事業等
高齢者・障害者支援事業	さかえ・ふれあい運動会において、一定の成果があったため事業を終了し、経費を削減した。 補助金の減 ▲1,000千円	1,100	事業等

●泉区

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債十一財)	見直し分類
防災対策事業	<p>○訓練用資機材整備 整備備品及び消耗品を精査したことで、経費を削減した。 備品費 ▲1,500千円、消耗品費 ▲279千円</p> <p>○防災アドバイザー派遣委託 区職員で対応可能となるよう実施方法を見直し、費用を削減した。 委託費の減 ▲300千円</p> <p>○拠点夜間訓練実施支援委託 業者委託による支援から、区保有資機材を活用した方法とすることで、経費を削減した。 委託費の減 ▲300千円</p> <p>○デジタル簡易無線機整備 運用方法を見直し、追加整備が不要となったため、備品費及び電波使用料を削減した。 備品費 ▲420千円、通信運搬費 ▲7千円</p> <p>○防災講演会 有料の会場から無料の会場へと変更したことで、経費を削減した。 使用料及び賃借料 ▲50千円</p> <p>○災害時医療調整・保健活動事業 災害医療リーフレットについては、在庫活用することで経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲455千円、委託費の減 ▲280千円</p>	3,591	事業等
地域力支援事業	<p>○地域活動継続のための取組支援 マイクロバスの使用は想定しないため、経費を削減した。 使用料及び賃借料 ▲40千円</p> <p>○委嘱委員等ホームページ管理 サーバー維持管理にかかる費用を見直し、経費を削減した。 委託費 ▲200千円</p> <p>○地域協議会運営支援事業 会議開催回数の見直しにより、経費を削減した。 報償費 ▲76千円、消耗品費 ▲60千円</p> <p>○地区経営委員会支援 印刷や郵送回数等を見直し、経費を削減した。 普通旅費 ▲100千円、消耗品費 ▲50千円、通信運搬費 ▲70千円</p> <p>○地域活動の事例紹介 事例集のホームページ掲載方法の変更及び個別取材先の見直しにより、経費を削減した。 委託費 ▲800千円</p> <p>○地域支援を担当する職員等への支援 今年度の実績に基づき、経費を削減した。 委託費 ▲200千円</p>	1,596	内部経費
区役所環境向上事業	<p>○区庁舎等の環境整備 什器の更新か所精査により経費を節減した。庁内備品費の減 ▲700千円 修繕個所の精査により経費を節減した。修繕料の減 ▲300千円</p> <p>○人権啓発講演会・窓口対応職員研修 人権啓発講演会の会場見直しにより経費を削減した。使用料及び賃借料の減 ▲17千円</p> <p>○税務申告窓口サービス事業 人材派遣単価の業務種別の見直しにより、経費を削減した。委託料の減 ▲21千円</p>	1,038	事業等

●瀬谷区

事業名称等	見直し内容	見直し効果額(千円) (市債十一財)	見直し分類
瀬谷の魅力発信・名所づくり事業	<p>和泉川魅力PR事業において、費用対効果を踏まえ、他の細目事業に統合することで、経費を削減した。 企画調査その他委託料の減 ▲200千円 ほか</p> <p>瀬谷の史跡めぐりガイドブック制作事業において、所期の目的を達成したため、事業を終了することで、経費を削減した。 企画調査その他委託料の減 ▲1,225千円 ほか</p>	1,941	事業等
健康せや推進事業	<p>健康フェアの事業内容を健康啓発に特化したものに絞ることにより、開催場所を縮小することで、経費を削減した。 委託費の減 ▲955千円</p> <p>報償費を実績に基づき見直すことで経費を削減した。 報償費の減 ▲300千円</p>	1,255	事業等